

【企画展】水を描く 一広重の雨、玉堂の清流、土牛のうずしお

[Thematic Exhibition] Depicting Water –Hiroshige’s Rain, Gyokudō’s Brooks, and Togyū’s Maelstroms

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、42席の静かなスペース。お気軽にお立ち寄りください。

白波 Shiranami

大画面いっぱいに描かれた鳴門の海を白い淡雪羹とブルーの錦玉羹で表現しました。白波の上を飛翔する鶴をアクセントに。
(羊羹入り淡雪羹・錦玉羹・羊羹)
※卵を使用しています。



川端龍子
《鳴門》(左隻)

Kawabata Ryūshi
Maelstroms at Naruto (Left screen)



今昔 Konjyaku

『今昔物語集』に想を得た松岡映丘の作品の一場面である「雨やどり」。
美しい娘の着物と、降り注ぐ雨をイメージしました。
柚子あんの緑色も鮮やかです。
(柚子あん)
※卵を使用しています。



松岡映丘
《山科の宿》のうち「雨やどり」(部分)

Matsuoka Eikyū
*A Stay in Yamashina:
Scenes from the Tales of Times Now Past:
Taking Shelter from the Rain (detail)*



波濤 Hatou

風雨に荒れる海原を描いた関雪渾身の大作をモチーフにしたきんとんです。
錦玉羹で作った海鳥を添えました。
(黒糖風味大島あん)



橋本関雪
《生々流転》(部分)
Hashimoto Kansetsu
Metempsychosis (detail)



花の雫 Hana-no-Shizuku

雨に濡れた^{かいどろ}海棠の花を清涼感あふれる姿に表しました。
控えめな甘さの、可愛らしい和菓子です。
(錦玉羹・淡雪羹・白あん)
※卵を使用しています。

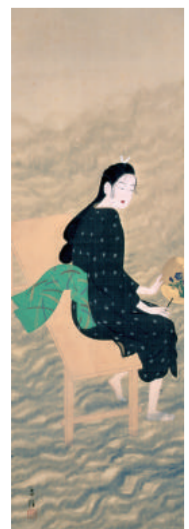


小茂田青樹
《春雨》
Omoda Seiju
Spring Rain



涼やか Suzuyaka

足先を水に浸して涼を取る娘。
娘の持つ桔梗が描かれた団扇をかたどりました。
杏の風味もお楽しみください。
(杏入り練切り・こしあん)



小林古径
《河風》

Kobayashi Kokei
River Breeze



※作品はすべて山種美術館蔵

All works are the property of the Yamatane Museum of Art.

[その他のメニュー]

- ◎ コーヒー(京都・スマート珈琲) ¥650 ◎ 抹茶 ¥750
- ◎ 丸子紅茶 ¥650 ◎ 今月のお茶 ¥650
- ◎ お茶セット ¥1,000 ◎ お抹茶セット ¥1,100
- ◎ ケーキセット ¥1,200
- ◎ 季節のにゅう麺 ¥1,250 など

和菓子のテイクアウト承ります 1個 ¥510